（別表2）

事業所名　グループホーム　さんぽみち柏

作成日：　令和　5年　6月　3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 12	職場の中で統一した方向性がやや見失いがちで、コミュニケーションの必要性がある。	研修の他、日常的な事でも意見交換や意思疎通を図り、方向性を見出す。	全職員に意見等を出してもらうため、テーマ毎に簡単なメッセージであっても些細な意見であっても、書いてもらう事を日常的に行う。	6ヶ月
2	4	地域の中での重要性から、まず運営推進会議を開催して意見を聞く。	地域近隣から親しまれれ、解放された施設にしていく。	普段から地域住民や家族とコミュニケーションを取る事を心掛ける。また、運営推進会議開催時には、外部の人達や家族が意見を言い易いような雰囲気作り・環境作りに努める。	1ヶ月
3		鉛筆書きが目立って多く見受けられると指摘を受ける。	鉛筆書きからボールペン等、訂正不可能な筆記用具を使用し、適正な記録作成に努める。る。	即刻、鉛筆書き禁止指示を出し、ボールペン等での記載を義務付ける。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。